
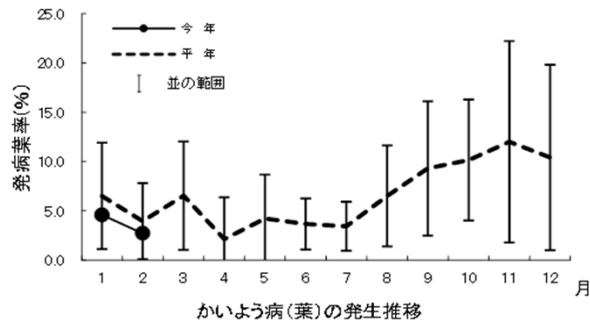


作物	かんきつ (タンカン)	地域	沖縄群島
病害虫名	① かいよう病		
2月の発生量 (現況)	並		
3月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	発病葉率の平年の発生推移から、2月より発生量は増加すると考えられる。		

発生量の根拠 (調査結果)

- ・ 2月中旬の調査の結果、発病葉率は2.7% (前年2.7%、平年4.0%) と平年並であった。




防除のポイント

- ・ 本病はミカンハモグリガによる食害痕から侵入しやすい。
- ・ 罹病葉・枝は翌年の伝染源になるので除去する。

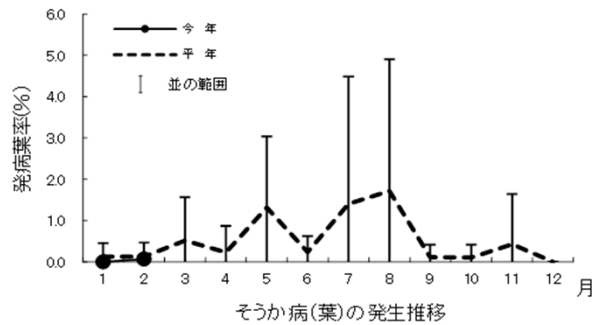


ハモグリガ被害痕からの感染

作物	かんきつ (タンカン)	地域	沖縄群島
病害虫名	② そうか病		
2月の発生量 (現況)	並		
3月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	発病葉率の平年の発生推移から、2月より発生量は増加すると考えられる。		

発生量の根拠 (調査結果)

- ・ 2月中旬の調査の結果、発病葉率は0.1% (前年0%、平年0.1%) と平年並であった。




防除のポイント

- ・ 罹病葉・枝は翌年の伝染源になるので除去する。

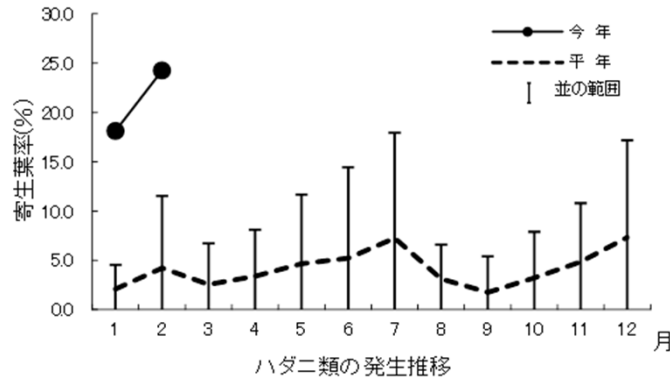


罹病葉

作物	かんきつ (タンカン)	地域	沖縄群島
病害虫名	③ ハダニ類		
2月の発生量 (現況)	やや多		
3月の増減傾向	→		
増減傾向の根拠	今後1か月の降水量が平年より少ない見通しから、2月と同程度の発生量と考えられる。		

発生量の根拠 (調査結果)

- ・ 2月中旬の調査の結果、寄生葉率は24.2% (前年0%、平年4.2%) と平年よりやや高かった。



防除のポイント

- ・ 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。



ハダニの寄生による葉のかすれ症状